

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

笠岡市内の小中学校や幼稚園で、マダイを使った給食が提供されました。記事を読み質問に答えましょう。



マダイの塩焼きを食べる児童たち

マダイ塩焼きおいしい

小中学校 幼稚園 市漁協、給食に提供

笠岡

笠岡市内の小中学校や幼稚園の給食で2日、笠岡諸島周辺で水揚げされたマダイの塩焼きが振る舞われ、子どもたちが地味わった。県産水産物のPRと消費拡大を図る県の事業に市漁協が協力し、約150匹を市学校給食センターに提供。特

有の甘みを楽しんでもらおうとシンプルな味付けとし、全24校園分の約3400食を用意した。同市用之江の城見小5年生の教室では、児童24人がふっくらと焼き上がった切り身を頬張った。大友茅沙さん(10)は「普段食べる魚よりも何倍もおいしい」と喜んだ。

給食前には地元の漁師らが網の目を大きくして小さな魚は逃がすように工夫していることなどを紹介。市漁協の井本瀧雄組合長(73)は「これからもおいしい魚を取り続けるので、スーパーで県産品を見つけたら手に取ってほしい」と話した。県水産課によると、マダイの2021年の県内漁獲量は全国13位の437ト。笠岡産は全体の3〜4割を占めるといふ。(太田孝一)

3月4日付山陽新聞、備中面

Q2

Q1 笠岡市内の小中学校や幼稚園で給食に出されたマダイは、どこで水揚げされたものですか。第1段落を読み答えましょう。

Q3 マダイを提供したのは笠岡市漁協です。なぜ、魚を提供したのでしょうか。第2段落の言葉を使い答えましょう。

Q2 写真には、マダイの給食を食べている児童が写っています。どんな気持ちか想像して、ふきだしに書きましょう。

過去の問題は
こちらから▶▶

◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。